

会議録

- 1 開催した会議の名称 令和 8 年度佐賀県こども施策推進協議会
- 2 開催日時：令和 8 年 8 月 2 4 日（月曜日） 1 4 時 0 0 分～1 5 時 3 0 分
- 3 開催場所：佐賀市青少年センター大会議室
- 4 出席者：【委員：2 2 名】

名倉会長、松山委員、森島委員、田中委員、川原田（知）委員、高尾委員、飯盛委員、川原田（華）委員、中山委員、平石委員、谷口委員、川崎委員（代理出席 長氏）、東島委員、副島委員、松下委員、木村委員、久米委員（代理出席 本堀氏）、山田委員、井上委員、菅原委員、石橋委員、小林委員

【事務局：1 5 名】

男女参画こども局 大草局長、大橋副局長

こども未来課 千綿課長、政所副課長、川崎副課長、久池井係長、

梶島主査、大野主事

男女参画・女性の活躍推進課 大串課長

こども家庭課 畑島課長、諸江こども政策調整監、山口技術監、江頭副課長

まなび課 内田主任主査

学校教育課 福山指導主幹

5 内容

- （1）佐賀県こども計画について
- （2）こども施策関連事業の実施状況と今後の計画について

6 会議録

事務局から別添 1 ～ 2 に基づき説明を行った。

事務局説明に対する委員からの意見や質問の概要は以下のとおり。

(委員)

困りごとがあるこども・若者が相談窓口にとどり着くため、アクセシビリティの向上やアウトリーチを徹底的に強化し、制度の狭間を埋める対策を打っていただきたい。

⇒困りごとがあるこども・若者の支援として、社会的養護児童の施設退所後のセミナーや相談窓口を設置している。国でも自立支援を強化しているので、引き続き実施していきたい。(こども家庭課)

(委員)

認定こども園の設置数について、県こども計画の目標値を達成すれば、認定は出さないのか。県の目標と市町の実情の整合性等をどう捉えているのか。

⇒認定こども園の認可にあたっては、地域のニーズを踏まえて市町と連携を図りながら考えていきたい。(こども未来課)

(委員)

定員に満たない保育施設もあるが、地域の施設やこどもを大切にしていける計画をしていただきたい。

(委員)

外国籍のヤングケアラーもいるので、外国籍のこどもに対する支援も検討いただきたい。

(委員)

放課後児童クラブの待機児童について、目標値設定0名は厳しい。県では潜在的な数をどう捉えているのか。待機児童については0名を目指しつつ、質の確保をしていただきたい。

熊本地震を受けて、災害時のこどもに関する地域防災計画の強化をしていただきたい。

⇒今後は国の定義に基づき、カウントされていくため、県も整理していく。防災対応について、巡回等をしていただいている中で声を聴き取っていただき、対策等を一緒に考えていきたい。(こども未来課)

(委員)

他自治体の保育士リカレント教育や子育て世代に対する講座等の取組を参考にするとよい。

(委員)

結婚出会い事業について、結婚の先を見据えた上で、パートナーシップという点を前面に出して進めていただきたい。